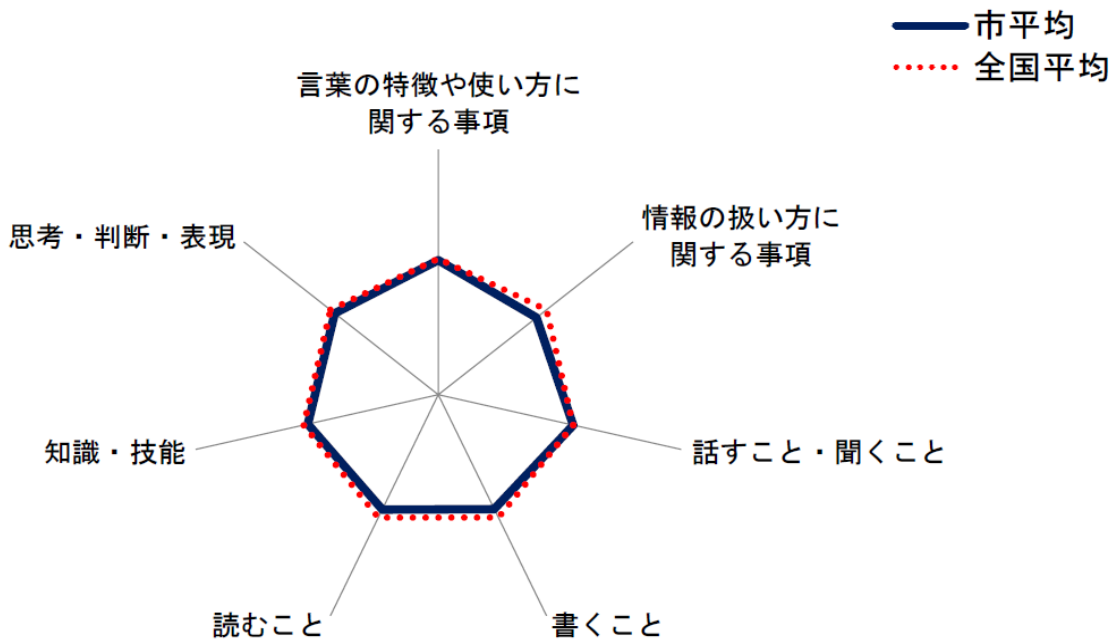




新居浜の小学生は、全体として「全国平均と同等程度」の調査結果でした。



よくできていた
国語問題

「目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる」記述式の問題はよくできていました。

「送り仮名に注意して漢字を文の中で正しく使う」問題がよくできています。日々の積み重ねは、力になっています。

短答式の平均正答率は全国や県と比べ高い結果でした。

結果を受け組んでいきたいこと

「書くこと」「読むこと」の正答率が全国より低い結果となりました。グラフを含めた複数の情報を用いて、自分の考え方が伝わるように書き表し方を工夫すること、複数の資料を比較したり、関連付けたりして読み、考えをまとめることの指導が必要と捉えました。

読み解く力を高める読書推進や新聞活用、授業改善など学校の実情に合わせた取組を行います。

本に親しむ機会が多いですが、それを実感していない子どももいます。個々が「読書のよさ」を掴めるよ



授業において「文章を読み、条件に合わせ、指定された文字数で書く」学習活動を引き続き積んでいきます。